

## 『奥尻島記念切手』発売中!!

奥尻島観光協会では、奥尻郵便局の協力により、『オリジナル切手シート』を作製しました。

この切手シートは、南西沖地震から20年を迎え、全国の皆様へ感謝込め、記念になるように…と、島の景勝地や奥尻が直ぐに思い浮かぶデザインを採用しています。

販売価格は1シート（80円切手が10枚セット＋奥尻島絵はがき2枚付き）1,500円です。

なくなり次第販売終了となりますので、購入を希望される方は、お早めにお買い求め下さい。

◆お問い合わせ先  
奥尻島観光協会  
☎ 2-3456



記念に  
いかがですか？



## そば打ち仲間が奥尻島に集結!

無料で「手打ちそば」を振る舞いました…



7月28日(日)  
全道各地から『そば打ち仲間』が奥尻島に集まり、「手打ちそば」を振る舞いました。

この企画は、北海道南西沖地震の大災害から復興した奥尻町民に敬意を表するとともに普段手打ちそばを食べる機会が少ない町民へ、手打ちそばを振る舞いたいとの思いが募り実現したものです。

当日、そば打ち仲間の方たちは、早朝より仕込み、奥尻町海洋研修センターと青苗支所で各1,000食の手打ちそばをご用意したところ、多くの町民が会場を訪れ、手打ちそばの歯ごたえや風味を味わうとともに、そば打ちの実演や体験を楽しんでいました。

本紙面を借りて、手打ちそばを振る舞って下さった方達に、感謝と御礼を申し上げます。

## 北海道南西沖地震20年記念

## 『奥尻島シンポジウム』を開催

奥尻町文化協会では、7月27日(土)奥尻町海洋研修センターで『奥尻島シンポジウム』を開催しました。

この企画は、北海道南西沖地震から20年の節目の年を迎えた奥尻島の復興プロセスを振り返り、島内外に発信し、日本災害復興学会や東北地方の復興に関わる方々、先駆的に活動をされている地域振興の担い手達が現状やそれぞれの想いを語り合い、奥尻島の復興と未来について議論しました。

また、車座トークでは町内の中・高生が参加し、将来の夢や希望を『未来新聞』に書きお越し、島外から来られた方々からアドバイスをいただき完成させるなど、地域興しや町づくりについて学びました。

このシンポジウムを通じ、津波災害からの復興や町興しの大切さなどを学ぶことができました。

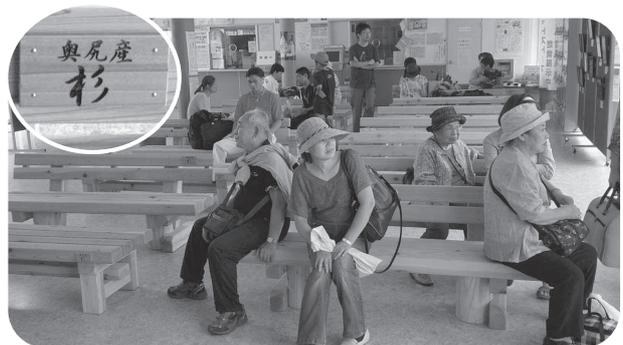


## フェリーターミナルに 木製ベンチを設置!!

町では、奥尻産「木材」のPRのため、昨年町有林で間伐したスギを利用し『木製ベンチ』を製作、フェリーターミナルに設置しました。

スギの良い香りとおたたかい木目調に癒される…と観光客からも好評を得ています。

奥尻島の林業…。といっても馴染みが薄いと感じられますが、奥尻島の約8割は森林で、うち20%は人工林です。町では、林業家や関係機関と連携し、「林業」を新たな成長産業に育てていきたいと考えています。



◆お問い合わせ先  
奥尻町水産農林課 農林係 ☎ 2-3411

★奥尻町の子供たちが、未来への★  
★メッセージを宇宙に発信しました。★

奥尻町教育委員会と財団法人日本宇宙フォーラムとの共同による「地球人の心ふるじえくと」により、『みらいのわたし』く地球人の交換日記』が今年3月に完成しました。

この作品は、北海道南西沖地震から20周年となる今年、20年前の震災を乗り越え復興した奥尻島を記念して島の未来を担う子どもたちが外の世界（宇宙、地球、未来）に踏み出すことをサポートするために、奥尻町教育委員会と財団法人日本宇宙フォーラムとの共同によって完成させた詩集であります。

財団法人日本宇宙フォーラムの主任研究員である、山中氏が講師として奥尻町を訪れ、昨年12月に青苗小学校において、町内各小学校の児童を一同に集め「宇宙図創り」を行い完成しました。



児童みんなで完成させた「宇宙図」

また、奥尻・青苗の両中学校でも「未来への手紙」と題した授業を行い『みらいのわたし』という詩集が完成しました。

この「宇宙図」と「未来への手紙」については、データとしてディスクに保存し、平成25年8月4日(日)、種子島宇宙センターから打ち上げられた「こうのとり4号機」にディスクが搭載され、8月9日には国際宇宙ステーション「きぼう」へ移送され、島の子どものメッセージが宇宙に届けられました。

旧稲穂小学校で  
タイムカプセルを開缶！

平成15年3月に稲穂小学校が閉校し、今年で10年の月日が経ちました。

当時、閉校式でタイムカプセルを作製し、10年後に開缶を……としていたもので、この度、当時の学校長や先生方、児童や関係者などが参加し「開缶セレモニー」を実施しました。



参加された方は、閉校後の10年間を振り返るとともに、未来の自分に宛てた手紙を朗読したり、思い出の品や当時作成したビデオメッセージを観賞するなど、懐かしい時間を過ごされていたようです。

奥尻町に移動美術館がやって来ます！

～2013年移動美術館 美へのいざない～

奥尻町に移動美術館がやって来ます。

道立近代美術館、三岸好太郎美術館、道立函館美術館の所蔵コレクションから選りすぐった作品40点余りを一同に展示します。

世界の巨匠ピカソ、ユトリロ、ローランの名作や、藤田嗣治、木田金次郎、佐藤忠良などの日本代表作家、奥尻出身女性画家の早瀬龍江などの作品を観賞することができます。是非会場へお越し下さい。

来場者に記念品を贈呈します

日程 平成25年9月13日(金)～17日(火)  
時間 午前9時から 午前10時30分まで  
場所 奥尻町海洋研修センター ホール

やさしい美術講座開講！！

日時 17日(火) 9時から午後5時まで  
場所 奥尻町海洋研修センター 研修室

お問い合わせ先

奥尻町教育委員会 社会教育係 ☎2-3890

# 第20回 佐藤義則杯争奪少年野球大会



8月17日(土)、今年で第20回目となる佐藤義則杯争奪『少年野球大会』が青苗小学校グラウンドで開催されました。

今年は、町外から「乙部スワローズ」が参加し、地元2チームと合せ、3チームによるリーグ戦が繰り広げられました。



### 【チーム成績】

優勝 青苗スカイバード  
準優勝 奥尻ブレークス  
3位 乙部スワローズ

### 【個人成績】

最優秀選手 森田 太洋 (青苗S)  
打撃賞 高田 柊 (奥尻B)  
敢闘賞 小林 亮太 (乙部S)



## 「わが家のアイドル」を募集中!



奥尻町では、毎月発行している広報誌「広報おくしり」の中の「わが家のアイドル」のコーナーに掲載するお子さんを募集しています。

あなたのカワイイお子さんの写真を「わが家のアイドル」としてご紹介してみませんか?

### ●申込方法

お子さんの写真1枚(プリント・データなど)と下記内容のメモを添え、役場総務課情報サービス係までお申込みください。

1. 保護者の名前と住所
2. お子さんの名前と続柄
3. お子さんの生年月日
4. 両親からお子さんへのメッセージ



### ●その他

- ・写真は、お子さん一人で写っている写真が好ましいですが、兄弟姉妹や近所のお子さんと一緒に写っているものでも構いません。(デジタルデータでも構いません)
- ・写真が無い場合、希望があれば撮影に伺います。
- ・掲載後の写真はお返しいたします。
- ・掲載された広報誌「広報おくしり」数部を差し上げますので記念にしてください。



## 自動車点検整備推進運動実施中

(強化月間 平成25年9・10月の2カ月間)

「守りたい笑顔のためにクルマの点検、あたりまえ」  
～安全確保と環境保全是、クルマの点検・整備から～



北海道運輸局

(<http://www.tenken-seibi.com>)

※掲載は、お申し込みの早い方から順に掲載させていただきます。また、掲載希望が多い場合、数カ月後の掲載となる場合もございますのでご了承願います。

### ◆お問い合わせ先

役場総務課情報サービス係 ☎ 2-3402